協働のまちづくりチャレンジ事業
（金沢市委託事業）

性教育ってどう伝えたらいいの？

おやこで学ぶ包括的性教育

「こども」から「おとな」になる時のからだと心の変化

おとなになるからだ Labo（らぼ）

講師のめぐみさんが小学校４～６年生向けに新潟で行っている講座を体験します。
お人形や模型を使って、からだのつくりやしくみを科学的に学びましょう。

参加無料

出産のしくみ

生理用品の吸水実験

模型を使って子宮のしくみの説明

12月12日（土）

15:00～16:30（16:00～交流会）

石川県立図書館 研修室

参加者対象
小学生とおうちの方
関心のあるおとなの方

定員 **20組**

講師
霜鳥めぐみさん

プロフィール
看護師・保健師
ユースクリニックにいがた「わがんあいご」代表
長野・新潟・茨城で行政保健師として母子保健・学校保健・地域保健に従事。
2023年に独立し、「身近なかかりつけ保健師」として、性教育・思春期・親子支援、健康経営をテーマに活動しています。

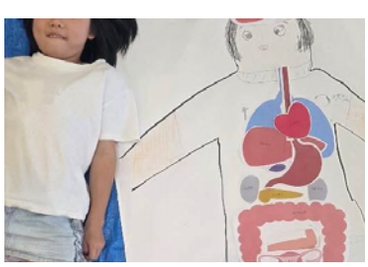
参加申込はこちらから
12月12日

講座の前に開催！

あそびながら学ぶワークショップ

14:00～14:55

ワークショップは
参加申し込み不要
出入り自由
保護者同伴で
ご参加ください。



からだスキャン
「からだの中はどうなっている？」大きな紙に自分のからだを描いて、いろいろな内臓を置いてみよう。自分のからだのしくみがわかるよ。

モールどうぶつのおなやみ相談室
モールでどうぶつ人形を作ってみよう。できあがったお人形になりきって「女の子だから」「男の子だから」のモヤモヤやなやみを考えよう。

ブック・絵本コーナー
からだ・心・性・いのち。いろいろな視点から「境界線」や「自分も相手も大切」といった包括的性教育の特徴を学びます。

主催・お問い合わせ
Take a step（テイク・ア・ステップ）
MAIL：girl_7ishikawa@yahoo.co.jp
TEL：090-1394-3314（担当 / 小島）

協力：金沢市ダイバーシティ人権政策課